教材教具および題材	学部	授業名・集団名 （主たる領域教科）	執筆者
箱形のマトリョーシカ	中	ことばかず Ⅲグループ （数学）	稲葉 佳史

＜ねらい＞
・「ことばかず」の授業の最後の約１０分間、それぞれ個別課題に集中して取り組む。
・大きさや形を理解して、組み合わせることが出来るようになる。

＜内容（作成方法・使用方法・工夫点など）＞
・在宅学習中に、制作した。
・パズルや書字練習などの個別課題に取り組む時間に、課題の一つとして取り組む。
・複雑になりすぎないように組み合わせる数の制限を設けたりした。

＜良かった点・改善点（児童生徒の反応を含め）＞
・最初の頃は、「マトリョーシカ」の要領が分からず、箱を組み立てて、同じ大きさのフタと下部を組み合わせるだけだった。
・回数を重ねることで、「マトリョーシカ」の意味が分かってきて「大きな箱の中に小さな箱を入れる」ことが出来るようになってきた。

＜その他（材料、費用、購入先等）＞

【完成形】⇧

【分解形】⇩